

能登半島地震・豪雨

～わすれない・そなえる～

J D F 能登半島地震支援センター
事務局次長 大森勇人

1.1 能登半島地震



石川県輪島市で大規模火災

能登半島地震

内灘町の液状化



輪島市・朝市の焼失被害



2月21日（水）日本障害フォーラム（JDF）と 石川県下の障害関係団体との懇談会





5月13日スタート
JDF能登支援センター長の
田中さん・本田事務局長
AAR Japan生田目さん

能登半島地震・障害のある人たちの支援活動ニュース

No.6

2024年

6月22日

やわやわと

「やわやわと」は
能登の言葉で
「ゆっくり・急がず」



発行：日本障害フォーラム(JDF) 能登半島地震支援センター

TEL 070-3288-2303 FAX 050-3457-6915 E-mail jdfnotoshien@gmail.com

～誰ひとり、取り残さないために、つながります～

「JDF 能登支援センター関係団体との意見交流」がオンライン開催されました。障害のある方や高齢の方の移動手段の確保が課題であることが再認識されました。高齢化率が進んでいる地域ということもあり、目の前の現状に対応することはもちろんですが、復興後も継続性のある支援が必要だと実感しました。



「視覚障害の方と語る会」が、JDF 能登支援センターと AAR Japan の共催で、和倉町の総湯で開催されました。視覚障害の方が 5 名、地域の方が 2 名参加され、発災当初の状況や避難に至るまでの経緯などをお伺いすることができました。視覚障害の方にとって、避難することがどれほど不安で怖いものだったかを感じることができました。そのような状況下で助けになったのは、近所の方だったそうです。障害のある方にとって避難所は不自由な環境下であるため、近所の方の自宅に避難させてもらった方がいました。福祉避難所の設置の必要性を感じたとともに、普段から社会的孤立を防ぐことが大切だと身に染みて感じました。(大阪府・矢野寛奈)

～障害のある人の SOS・相談お待ちしております！～

被災した障害のある、みなさんの相談に、対応できるように、がんばります！

- ★食料品・生活用品の相談
- ★病院への移動支援や付き添い
- ★傾聴などの精神的支援
- ★室内の片づけ
- ★家屋修理や生活費の相談
- ★福祉制度に関する相談
- ★避難所などからの引っ越し支援



の とほんとうじしんしえん
JDF能登半島地震支援センター

ちよう たなか ひろゆき
センター長 田中 弘幸

協力団体と連携により、
とりくんでいます



<https://drive.google.com/file/d/1GUZABc0ITWIK.kzM305m8opTvAojfRW9/view?usp=sharing>

JDF能登半島地震支援センターの取り組み

JDF災害総合支援本部

JDF能登半島地震支援センター

センター長 田中弘幸（社会福祉法人 石川県身体障害者団体連合会 会長）

事務局長 本田雄志（きょうされん石川支部 支部長）

事務局次長 大森勇人（きょうされん石川支部 事務局長）

JDF支援チーム（支援センター）

スタッフマネージャー（支援チームの統括管理、支援計画作成、支援員集約
関係団体との連絡調整等）

事務スタッフ（管理運営、会計、広報、支援員集約・入力等）

支援スタッフ（訪問調査、被災障害者・被災事業所支援等）

支援の様子 片付け支援



通院支援



9.21 奥能登豪雨



輪島市役所前の橋に流木が



輪島市町野町の山崩れ

個別支援の状況

1、1月15日現在

(1) 支援件数 **71件**

(2) 継続支援の件数 **19件**

2、支援内容の特徴

(1) 自宅片付け

(2) 車での移動支援 (通院、買物、手続等) ¹¹

事業所支援の状況

- 1、あすなろふたばぱいんの会（輪島市）
- 2、一互一笑（輪島市）
- 3、やなぎだハウス（能登町）
- 4、ゆうの丘（七尾市）

能登半島地震・豪雨

～わすれない・そなえる～

たくさんさんの思い、支援を

ありがとう！